

第1章 五領小学校の教育

(1) 学校教育目標

主体的な学び 健やかなからだ
地域とつながり、夢と未来に向かって生きる子どもの育成

《めざす子ども像》



- ・「う」けとめて 尊重し合う子
- ・「ど」りよくして 粘り強く取り組む子
- ・「の」びのびと たくましい子
- ・「と」もに学び つながる子
- ・「よ」く考え 行動する子
- ・「し」っかりと 話を聴く子



《研究課題》

「学びあい、ともに高まり合うことができる子どもの育成」を研究課題として、「すべての子どもが『わかった』『できた』『もっとやりたい』と感じられる授業づくり」「健康な身体づくり」「人や自然を愛する心づくり」の①～③の3分野での授業研究・実践に努めます。

学びあい、ともに高まり合うことができる子どもの育成

① すべての子どもが「わかった」「できた」「もっとやりたい」と感じられる授業づくり

主体的・対話的で深い学びを
めざした授業づくり
個に応じた授業方法の追求

② 健康な身体づくり

健康教育
食育
体育

③ 人や自然を愛する心づくり

人権教育
地域学習（鶉殿など）
道徳教育

『五領はひとつ』

「子どもがいきいき、先生いきいき、学校いきいき」

— 保・認・小・中の連携による一貫した教育の推進 —

【 五領中学校区 めざす子ども像 】

自分を信じ 人とつながり 夢を広げる 子ども